

# Business Gallery

第182回

## (株)シーアールティー・ワールド

—— より多くの建物の省エネに貢献！

ビジネス上、「環境」「省エネ」といったテーマの重要性は今や業界を問わない。とりわけ震災以降、エネルギー効率を高める取り組みは日々活発化しているのが現状だ。今回は、下地処理の工事施工から環境仕上げ、さらには、環境性能の高い塗料や表面保護材などの販売を行う、新座市の(株)シーアールティー・ワールドを紹介する。

当社は1994年（平成6年）7月の設立。主にコンクリート構造物の補修、修理工事の際に施される、床面や外壁などの下地処理を行うほか、そこで使用する各種機械の開発、製造、そして販売やレンタルまで幅広く手がける。また、下地だけでなく仕上げまで、それも環境性能の高い仕上げを得意としており、近時特に力を入れているのが、環境塗料や表面保護材の販売だ。

取り扱うのはギリシャのメーカー「ナノフォス（NanoPhos）」社製の製品。ナノテクノロジーの技術を建築の分野に応用し、熱効率を高めた塗料などである。当社はこのナノフォス社の国内総販売元として拡販を目指しており、代表の陸田秀之社長もその性能の高さを知ってもらおうと全国を飛び回る毎日が続く。「ナノ」ならではの微細な成分が高い反射性と熱伝導抵抗をつくり出し、優れた効果を発揮するのだという。

主力の「サーファペイント」はこのナノテクを使った遮熱断熱塗料。「0.25ミリの塗膜が断熱材以上の役割を演じてくれるのです」（社長）。特徴は赤外線反射率の高さ。また、空気の入った特殊セラミックビーズが効率的に熱



「代理店も募集して拡販を進めたい」と語る陸田社長。

エネルギーを分散してくれる。さらに、水分の透過を防ぐなど耐水性に優れ、汚れやカビなどが付きにくいことから素地密着性も高いとのこと。

こうした高い性能で夏は涼しく、冬は暖かい環境を実現。エアコンの効率が良くなりCO<sub>2</sub>も削減できて省エネにはバッチリ。陸田社長もこの効果には惚れ込んでいる様子で、マンションなどの住宅のほか、工場や事務所などあらゆる施設で試して欲しいと話す。塗料だけでなく表面保護材、また、光が当たると自己洗浄作用が働くようになるセルフクリーニングコーティング剤もおすすめとのこと。

「せっかく良い（仕上げ）材料を使うとしても、下地がしっかりしていないと結局上手く仕上がらないんです」（社長）。地味で目立たない役割である下地処理であるが、だからこそ、仕事は丁寧だというのが信条。「下地もしっかり、環境仕上げで熱効率もアップ！」ということで、より多くの建物の省エネ実現に貢献したいとしている。

### 企業概要

(株)シーアールティー・ワールド

企業コード：271165795

所在地：新座市野火止2-9-11

代表：陸田 秀之氏

設立：1994年（平成6年）7月

売上高：約6億7400万円（2014年4月期）